

いばらキラキラ 拠点だより

vol.15

8

2026

CONTENTS

TOPICS ◆ 田んぼの“今”を、みんなで共有しよう「みのりボイス」
◆ いばらキラッと ✨ ファーマーズ（おに農園 鬼澤 和久さん）

EVENT ◆ 関東農政局「夏休み親子見学デー」開催！
◆ 「ノウフク・アワード2026」募集開始！ **応募受付中**
◆ 「ディスカバー農山漁村の宝」募集開始 **応募受付中**
◆ 「令和8年度熱中症等対策声かけ隊」募集 **応募受付中**
◆ 「第11回食育活動表彰」候補の募集開始 **応募受付中**
◆ 「全国棚田行脚！キャンペーン」開催中

INFO ◆ GREEN×EXPO 2027『地球と。咲きに行こう。』

今月のいばらきスナップ



ピンク色が鮮やかな蓮の花
水戸市 蓮池
(茨城県立歴史館)

TOPICS 田んぼの“今”を、みんなで共有しよう「みのりボイス」参加者募集

農林水産省では、スマホで田んぼの情報を投稿・共有できる、無料のオンラインコミュニティ「水稻情報共有コミュニティ」の「みのりボイス」を開設しました。

「みのりボイス」は、水稻の生育状況、気象や病虫害による被害発生状況、収穫作業の進捗などを、スマホやタブレット、パソコンで投稿・共有することができます。

病虫害・気象被害・生育の遅れなど、地域で今おきていることを地図で確認。先手を打って、自分の田んぼの管理や営農の判断にすぐ活かします。

また、皆さんの投稿は水稻収穫量調査にも役立ちます。

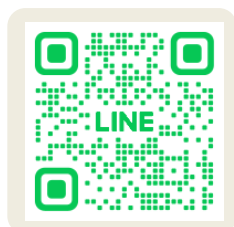
ほかにも、農家向けの天気予報やお米・農業ニュースもチェックすることができます。是非参加をご検討ください。



農林水産省
公式YouTube動画
<https://youtu.be/012kHsiRjpo?si=Kq0h9lMrQCrim9XI>

「みのりボイス」参加方法

●公式LINEで登録 「みのりボイス」への登録は簡単！3ステップで完了です！



- ①左の二次元バーコードを読み取る
- ②ニックネーム・メール・郵便番号を登録
- ③田んぼの状況を投稿





いばらキラッと★ファーマーズでは、茨城県内のキラッと輝く生産者さんをご紹介☆
 今月は、ひたちなか市で活躍する「**おに農園 鬼澤さん**」をご紹介します！



おに農園（ひたちなか市）
 鬼澤 和久さん



おに農園さんのHP

<https://oni-farm.com/>



おに農園さんの
 Instagramアカウント

https://www.instagram.com/oni_farm/



おに農園

おに農園公式キャラクター

『ONIMO(おにも)くん』

Q1. 現在の栽培品目などを教えてください！



現在は、甘藷の栽培とほしいもの加工販売を行っています。
 ほしいものは、農園のHP・加工場での販売に加え、近隣の直売所や産直ECサイト、
 県外のカフェ等でも販売し、おに農園の認知度向上を図っています。
 また、オリジナルキャラクター「ONIMOくん」グッズも販売しています。

Q2. 就農のきっかけはなんですか？

実家は一般家庭ですが、土地柄ほしいもやほしいも農家が身近な存在に感じていました。そんな思いや背景から、脱サラして農業の道へ進みました。
 新規就農した理由は、主に3つあります。

- ①「仕事＝暮らし」という関係をポジティブに形成したい。
- ②「事業主」として働き、自分の裁量で仕事ができる環境で、自分のアイデアや考えを実現したモノやサービスを作りたい。
- ③丁度よい街と自然がある「地元ひたちなか市」が好き。地元の名産「ほしいも」が好き。その生産者である「ほしいも農家」が事業として魅力的。

『仕事であり、暮らしでもあり、娯楽にもなりうる農業』

そんな農業を目指したいと思っています。



Q3. 今後の目標・展開を教えてください★



栽培面積の拡大や法人化を進め、農場長候補を採用し、他者評価による経営理念の達成、ほしいも品評会や全国ほしいもグランプリで受賞を目指します！

他にも、おに農園ブランドの認知度拡大に取り組み、わくわくするおに農園ほしいも関連商品の開発や、グッズの販売・展開にも注力していきます。



🔍インタビューをして…🔍

就農を決意してから、最初に借りたという圃場（右の写真）にお邪魔しました！崖に囲われ松の木が生える風景がお気に入りとのこと♪

鬼澤さんは、人とのつながりを大切にし、消防団活動や地域行事に積極的に参加するなど、地域コミュニティでも活躍されています。バイタリティーあふれる姿に、農業の未来をキラッと輝かせる力を感じました★
 インタビューへのご協力ありがとうございました！



次回vol.17（10月発行）では、「いち農園 市川さん」をご紹介します！

EVENT 関東農政局「夏休み親子見学デー」開催！

関東農政局では、小学校の夏休みという機会を捉え、関係機関の協力のもと、小学生とその保護者を対象に農林水産省の施策等を紹介することにより、農林水産業を身近に感じていただくことを目的に、「夏休み親子見学デー」を開催します。事前予約不要・参加費無料です！ぜひお越しください！

関東農政局「夏休み親子見学デー」

★ 日時：令和8年8月4日（火曜日）10:00～16:00

★ 場所：さいたま新都心合同庁舎2号館
〒330-9722 さいたま市中央区新都心2-1

★ アクセス：JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線
「さいたま新都心駅」から徒歩7分
JR埼京線「北与野駅」から徒歩10分

★ 参加対象：小学生とその保護者の方
就学前のお子様等を含めた複数名でのご参加もOK！

関東農政局
夏休み親子見学デー
特設HP



https://www.maff.go.jp/kanto/kids/2026summer_oyakoevent.html



EVENT 「ノウフク・アワード2026」募集開始！ 応募受付中



農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、全国各地で農福連携等に取り組んでいる団体・企業や個人（以下「団体等」といいます。）の皆様から取組事例を募集し、優良事例に取り組む団体等をノウフク・アワード2026として表彰・発信します。

✓ 募集締切日
令和8年8月24日（月曜日）

応募方法などの詳細は、関東農政局HPをご覧ください！！

https://www.maff.go.jp/kanto/press/nouson/toshinouseon/260615_1.html



EVENT 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」募集開始！ 応募受付中

農林水産省は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現を推進しています。「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」では、農山漁村の地域資源を活かし、地域の活性化や所得向上につながる優良な事例を選定・発信することで、他地域への波及を図る取組です。本年も、他地域の参考となる素晴らしい取組事例を募集します。

✓ 募集締切日
令和8年8月31日（月曜日）

応募方法などの詳細は、農林水産省HPをご覧ください！！

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260615.html>



EVENT

農作業中の熱中症対策を呼び掛ける「令和8年度熱中症等対策声かけ隊」を募集します！ 応募受付中



農林水産省は、本年7月から9月にかけて、農業者に対する「夏の熱中症等対策声かけ期間」を推進するとともに、同期間に農作業中の熱中症等事故の防止に向けて、積極的に声かけ活動に取り組んでいただける方を募集します。

また、農林水産省と大塚製薬（株）が連携し、声かけ活動に取り組んでいただける方に、先着でイオン飲料を提供※し、水分補給を促す活動を支援します。※提供数には上限があります。

✓ 募集締切日
令和8年8月31日（月曜日）

応募方法などの詳細は、農林水産省HPをご覧ください！！

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/260615.html>



EVENT**「第11回食育活動表彰」候補の募集開始！ 応募受付中**

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集します。優れた取組は、第22回食育推進全国大会で表彰する予定です。食育活動を行っている皆さま、奮ってご応募ください！

**募集締切日****令和8年8月31日（月曜日）**

応募方法などの詳細は、農林水産省HPをご覧ください！

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260601.html>
**EVENT****全国の棚田に会いに行って応援！「全国棚田行脚！キャンペーン」**

農林水産省は、全国の棚田地域を訪れるきっかけづくりを通じて棚田への理解と関心を高めるとともに、棚田地域への誘客促進や地域振興につなげることを目的として、全国213の棚田を対象としたデジタルスタンプラリー「全国棚田行脚！キャンペーン」を実施しています。

スマートフォンで全国の棚田を訪問し、GPS機能を利用してデジタルスタンプをゲット！集めたスタンプ数に応じて認定証の取得や景品への応募が可能です。

また、「私と推し棚田フォトコンテスト」も同時開催！棚田で撮影した写真に“#全国棚田行脚スタンプラリー2026”及び“@tanadaoshi”をタグ付けしてInstagramに投稿いただき、受賞すると棚田米などが当たります。どちらも合わせて是非ご参加ください♪

**開催期間****令和8年11月30日（月曜日）まで**

詳細は、農林水産省HPをご覧ください！

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/tanada/angya.html>
**INFO****来年3月に開幕！GREEN×EXPO 2027『地球と。咲きに行こう。』**

横浜市で開催される2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）まで、300日を切りました！

本博覧会は、日本における最上位クラス（A1）の国際園芸博覧会として1990年大阪花の万博以来、37年ぶりの開催となります。

皆さまに楽しんでいただけるよう、会場の準備が着々と進んでいます。

最新情報、見どころやチケット情報などは、公式HP（外部サイト）をチェックしてください！

2027年国際園芸博覧会
公式ウェブサイト（外部サイト）

<https://expo2027yokohama.or.jp/>
**開催期間：令和9年3月19日(金)から9月26日(日)****Request****広報紙アンケートにご協力ください**

今後の広報紙づくりの参考とさせていただきますので、ぜひ率直なご意見をお寄せください。
こちらのアンケートフォームよりご回答ください。

<https://forms.office.com/r/4rn7F5DvcY>
**地方参事官ホットライン ☎ 029-221-2185**

農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせください。
また、広報紙に関するご意見等もお待ちしています。

お問合せフォーム


<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kanto/form/ibaraki/28hotlineibaraki.html>

茨城県拠点HP


<https://www.maff.go.jp/kanto/chikinet/ibaraki/index.html>